

(株)KENアソシエイト <☎0287・68・0350 >

床から配水管まできれいになる米国製バイオ製剤 モップアンドトリート

バイオの力で排水を浄化する米国発のモップアンドトリートが日本に上陸し、社員食堂やレストランチェーン、食品工場へと利用が拡大している。

環境バイオの先進地である米国では1970年代に研究がスタートし、日本とは約20年の開きがあるといわれる。モップアンドトリートは、有機物による環境汚染の修復に世界中で実績を持つ老舗メーカー、カスタムバイオロジカル社が開発し、日本総代理店の(有)バイオフューチャーが一括輸入している。ビルメンテナンス等のコンサルを手掛けるKENアソシエイトは2年前から同社と提携関係を結び、販売・指導を行っている。

モップアンドトリートの特徴は、床を掃除すると同時に配管内部の詰まりなども除去する点。バケツ10ℓに1個の錠剤を溶かし床にまくだけで、床のひび割れや厨房機器の下の、手の届きにくい汚れも分解し、さらに排水溝、グリストラップに流れ込み、油と汚泥を分解、にお

いの元を絶ち、ハエ・ゴキブリなどの発生も防ぐ。

ある大手IT関連企業の社員食堂では、専門の業者に毎月グリストラップ清掃を委託していたが、それでもグリストラップからの異臭がひどかった。ところが、このモップアンドトリートを床にまき、そのまま流す作業を繰り返した結果、グリストラップからの異臭がなくなり、専門業者の定期清掃も不要になった上、1年後にはネズミやゴキブリなどの痕跡も見られなくなったという。これを機に全事業所への採用も決まった。

一級建築士事務所であるKENアソシエイトでは、「設計に熟知しているためどこにどのような形で薬剤を投入すればいいのか、各所の状況に合わせた最適な方法を提案できるのが強み」としている。モップアンドトリートは一箱30錠入りで1万2000円。例えば10㎡の施工で月1万円前後となる。効果を見るには2週間～3カ月程度の期間が必要。

バイオ処理前



バイオ処理1年経過



モップアンドトリート
1箱30錠入り

(株)セハージャパン <☎03・5807・7531 >

使用量とコストを1/3以下に削減 セハノールSS-1バブル

手肌にやさしく強力除菌し、使用量とコストも1/3以下に削減できる、泡噴射(バブル)タイプの業務用・食品加工市場向け除菌アルコール製剤。

特徴は①従来の噴霧(シャワー)タイプが3cc使用していたのに比べ、1回当りの使用量が0.7ccと、大幅に少なくてすむ ②手肌にやさしい低アルコール度数(58%) ③泡が手に吸い付くために液だれがない、など。

これまで、除菌用アルコール製剤の泡噴射は原液の性質上、困難とされてきた

が、除菌作用の高いグレープフルーツ種子エキス(天然フラボノイド)とグリセリン脂肪酸エッセルの配合比率を工夫することで、「泡噴射=コスト削減」「グレープフルーツ種子エキス配合=強力除菌」「低アルコール度数=安全・安心」というトリプルメリットを実現した。

同製品のベースである「セハノールSS-1」は、世界標準の抗ウイルス剤テストで30秒～1分で99%以上の不活性化が認められた画期的な食品添加物アルコール製剤。食品現場での手荒れに配慮し、

アルコール濃度を抑えながら、グレープフルーツ種子エキスの抗菌力とpHコントロール効果(酸による殺菌効果)のトリプル作用で、ウイルスから食中毒菌まで幅広く制御する。

セハノールSS-1バブル：
ノズル付きボトル 500ml
入り×20本/ケース、アル
アルコール度数 58%

